

インターネットの連載小説が書籍化

『小説 起業講座』

日経ベンチャーのホームページで連載されていた同名小説の出版物。だが、書籍化にあたって大幅に加筆修正されている。

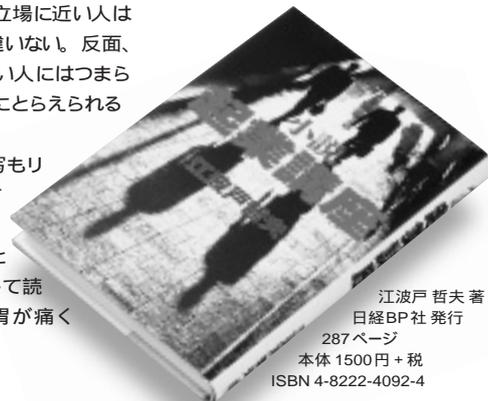
家業の中小企業の経営を兄に譲った主人公が、起業家として会社を起こしていく過程を描いたビジネス小説だ。飛び込む先が情報産業なので、この小説を身近に感じられる人も多いだろう。

ストーリーを通して、起業のキーワードを解説していく本書は、学習漫画を思い出させる。お決まりのお色気も取り入れられているものの、今一つ楽しめないしちょっと中途半端な感じだ。

スマートなベンチャービジネスを扱った小説と言うよりも、時代的にコンピュータを扱っていてもそれは特に重要でもなく、あきんど物語と言ったほうがじっくりくる。商売のくだりは、内容が濃く、こってりしている。主人公の立場に近い人はのめり込めるに違いない。反面、経営者肌ではない人にはつまらないと、両極端にとらえられるだろう。

また細かな描写もリアリティーを出す効果があるものの、不景気なときに感情移入して読むとこちらまで胃が痛くなってしまう。

WWWを使った実験的なインタラクティブ小説をベースにしているためか、読みにくさはあるが、コラムとして読者が参加したストーリー作りの模様など、実験小説的味わいも楽しめる。



江波戸 哲夫 著
日経BP社 発行
287ページ
本体 1500円 + 税
ISBN 4-8222-4092-4

インターネットの歴史を探る

菊地宏明 Hiroaki Kikuchi

タイプ別人間観察エッセイ

『他人をほめる人、けなす人』

いということだろう。すぐに人の揚げ足を取る人、自慢ばかりをする人、人の意見を聞こうとしない人と、さまざまな人がいるのは頭では分かっているが、実際に会ってみるとやっぱり気に障る。ならば、彼らをこちらから知ってやろう。

約60のタイプの人間を観察したエッセイが本書である。未熟な人、自分を重要に見せたがる人、繰り返すだけの人、陰口をたたく人といったネガティブなタイプだけでなく、自分の過ちに気づく人、先入観にとらわれないポジティブな人まで観察している。

心理分析の本ではなくエッセイなので、読みやすく肩の凝らない内容だが、読んでいるときに思わずうなずいてしまう。チャットで切れそうになったときのクールダウンに最適だ。相手の分析モードに切り替えれば、いらだちも抑えられるかもしれない。

チャットができるWWWページが増え、文章を通して多くの人と会話を楽しめる機会が多くなった。すると、やっぱり気に障る言動をする人がいるもので、ストレスが溜まってくる。これはすでにパソコン通信で経験していたはずなのに……。パソコン通信がインターネットに取って代わっても、人とのコミュニケーションにおいては基本的に変わらない

フランチェスコ・アルベローニ 著
大久保 昭男 訳
草思社 発行 233ページ
本体 1600円 + 税
ISBN 4-7942-0780-8



気軽に読めるエッセイ集

『無人島に持ってゆく本「超」整理日誌2』

わが家では、地図とカタログは欠かせない常備品である。カタログはとりあえずなんでもいい。適当な本がなくなると、活字中毒者は、活字を求めて家の中を徘徊し、何らかのカタログが見つからないと、地図へと手が伸びる。だから、いろんな地図を見るのが好きだ。

テレビを見ていたら、エレファントカシマシのヴォーカルの宮本氏が古地図収集を趣味にしているようだ。結構、地図が好きなのが多いと思っていたら、本書の著者、「超整理法」の野口氏もそうらしい。地図好きな面は、このエッセイ集の最初の章で明らかにする。

インターネットや電子メールに関するエッセイもあって興味深い。名刺に電子メールアドレス

スを載せると、忙しいときにメールの返事を書かなければいけない羽目になるとか、電子メールのカーボンコピーは便利だけれども弊害も多いとかが挙げられている。

内容が、実際に体験したことのあるものばかりである。そう言えば、自分宛ての電子メールに FYI (For Your Information) の一言だけを加えて、すぐに周りの人に転送しまくる上司がいて煙たがられていたなあ。

本書はリラックスして楽しめるエッセイであり、「超整理法」とは違った味がある。



野口 悠紀雄 著
ダイヤモンド社 発行
238ページ
本体 1600円 + 税
ISBN 4-478-94148-3

インターネット誕生の経緯

『極端に短い インターネットの歴史』

「インターネットは、ARPA（米国防総省高等研究計画局）のネットワークとして生まれた」と、インターネットについての解説記事で、よく書かれている。しかし、そのようにさらりと書かれるほど、インターネットがずんずん生まれただけではないことは予想がつく。本書では、インターネットがどのようにして生まれてきたかという経緯を綴っている。

軍事目的で大砲の弾道計算を行うために生まれ、マンハッタン計画にも使われた軍用機の専用機からコンピュータがしだいに大型汎用機へと進化していくところから始まる。

その頃の利用形態は、利用者がオペレーターに依頼しプログラムを起動してもらい、結果をあとで受け取るバッチ形式だ。通信にしても、パソコン通信に見られるよ

うに巨大なホストコンピュータに端末を複数台接続する形式がとられていた。

インターネットでは、ネットワークを制御するミニコンピュータを分散して配置し、経路を選択しながらパケットと呼ぶ単位でデータ通信を行う。利用形態も対話的に処理をするようになった。

この旧来のスタイルからの変化は、単に1つの技術が生まれたことで起こったのではない、多くの人たちがかわり、いろんな発想とそれを支援する組織があって生まれてきている過程をこの本では記している。インターネットが米国で生まれたものなるほどと納得してしまう。

ARPAnetが生まれるまでを丁寧に描いており、インターネット史をコンパクトにまとめている読みやすい本ではあるが、ARPAnet以降のインターネットの展開についての記述が少ないのは残念だ。



浜野 保樹 著
晶文社 発行
168ページ
本体 1700円 + 税
ISBN 4-7949-6330-0



坂和 敏 著
アクセスパブリッシング 発行
211ページ
定価 3000円（本体 2857円）
AXIS12月号別冊

ウェブページのデザイン紹介

『web design 100・ ビジュアルガイド』

優れたデザインのウェブページを集めたガイドブック。ウェブページ画面を集めたカラーの画面ダンブイメージと解説からなり、解説は日本語と英語でされている。本書ではビジュアル的な側面ウェブページをとらえ、コンテンツの内容や技術的なものはほとんど取り上げていない。

もっともビジュアル以外の情報を知りたいければ実際にURLを参考にそのウェブサイトを訪れてみればよいので、ビジュアルデザインだけに注目するのは極めて合理的だと言える。

デザイン会社のページからメーカーのホームページや個人のペ

ージにいたるまでクールなデザインのページが集められている。ウェブページのデザインはすでに「このレベル」にいたっていたことを知らされる。もはや、日曜プログラマーの暇つぶしや学生の課題の延長的デザインでは、個人ページレベルが関の山で、企業の顔にするには恥ずかしく思える。

自分の発注したいウェブページのイメージを作成者に伝えるためや、実力のあるプロのレベルを察するためにも見て損はない。個人で健闘しているウェブページを見ると、実力さえあればのし上がって行けそうな気になる。才能のある人はこの本を刺激にして、発奮してもらいたい。

マッキントッシュユーザーのためのインターネット入門書

『Macintosh なんでも聞いて！ インターネット編』

マッキントッシュ系老舗専門誌元編集長が満を持して出したマッキントッシュユーザー向けインターネット入門。実践的な本として画面ダンブイメージを多用し、項目ごとに見開きで説明できるように構成されている。

前半の59項目までがマッキントッシュをクライアントとして使うための説明で、その後の5項目がサーバー構築、5項目がホームページ作成、最後の6項目がトラブルシューティ

ングとなる。

見開きでまとめようとしているために、余裕を持って構成されたWWWブラウジングや電子メール操作の章は分かりやすいが、後半になるほど説明が足りなくなってくる。

OCN接続を全6ページで説明するのはまだしも、電子メールサーバー、DNSサーバー、WWWサーバー、ARAサーバーの構築をたった4ページで説明するのは意味があるのだろうか。ほとんど、「を参照しながら設定します」と書かれていて、単なるインデックスで終わっている。内容的にはこれらの項目だけで本1冊分

にあたるだろう。

まったくの初心者がマッキントッシュをサーバーにしようとするとは思わない。クライアントにするためにこの本を参考にするとすれば、掲載されたソフト

や試用版ソフトなどを収録したCD-ROMが添付されているので、実用的な本だと思う。



高木利弘 編著
インプレス 発行
207ページ
本体 1980円 + 税
ISBN 4-8443-4842-6



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp